

新型
コロナ

感染リスクが高まる 「5つの場面」に注意！

健康課総務係 ☎72-2111

国は、新型コロナウイルス感染症に関して、これまでのクラスター（集団感染）の発生状況を踏まえ、『感染リスクが高まる「5つの場面」』を提示しました。

年末年始は、会食などの機会が増える時期です。この5つの場面が、皆さんの生活に潜んでいないか確認し、引き続き警戒しましょう。



出典：新型コロナウイルス感染症対策推進室（内閣官房）

感染リスクの高い「5つの場面」

① 飲酒を伴う懇親会など

お酒を飲むと気分が高揚し、注意力が低下します。また、狭い空間で声が大きくなると、感染リスクが高まります。回し飲みや箸などの共用もやめましょう。

② 大人数や長時間におよぶ飲食

長時間の飲食、接待を伴う飲食などは、感染リスクを高めます。また5人以上の飲食は、声が大きくなり飛沫が飛びやすくなります。

③ マスクなしでの会話

マスクをつけずに近距離で会話をする、感染リスクが高まります。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要です。

④ 狭い空間での共同生活

寮などの共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間を共有するため、感染リスクが高まります。部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されています。

⑤ 居場所の切り替わり

仕事で休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みにより、感染リスクが高まることがあります。休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されています。

初詣にも工夫を！

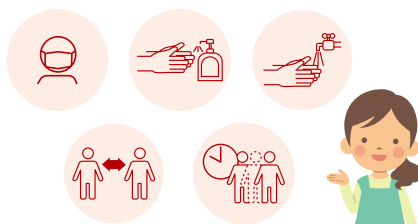
初詣は、多くの人出が想定される正月三が日などを避け、12月～翌2月の間に分散して行きましょう。また、出店などで買った食べ物は、家に持ち帰ってから食べましょう。

★この機会に、混み合う寺社を避け、近所の寺社へ参拝するのもおすすめです。



引き続き守ってほしいこと

- 手洗い・消毒を忘れずに
- マスクの着用
- 3密回避（密閉・密接・密集）
- 集まりは、少人数・短時間で
- 会話は静かに



発熱などの症状がある場合の相談・受診方法

まずは、かかりつけ医などに電話でご相談ください。休日や夜間、かかりつけ医がない場合は、「受診・相談センター」にご相談ください。

● 受診・相談センター

平日の午前8時30分～午後5時15分
☎0946-22-9886
夜間・休日
☎092-643-3288

年末年始の相談・受診

年末年始で医療機関が休みの場合は、受診・相談センター ☎092-643-3288へご相談ください。

● 診療・検査の流れ

